

さくらがわ

市議会
だより



令和元年 5月1日



雨引観音から筑波山を望む

平成31年度

一般会計予算 191億6,000万円

平成31年度 予算可決...②

議案審議...④

一般質問...⑥

委員会報告...⑩

私のメッセージ...⑫



さくらがわ市議会だより 55号

2019年(令和元年)5月1日発行

発行・桜川市議会 編集・桜川市議会広報特別委員会
〒309-1292 茨城県桜川市福瀬64番地2
http://www.city.sakuragawa.jp E-mail gikai_s@city.sakuragawa.jp
TEL 0296-753111
FAX 0296-756633

私のメッセージ



佐藤 貞子さん
桜川市高久

私の思い

私は、ここ桜川に住んで40年ですが、何と住み良い地域か、魅力のある地域かとしみじみ感じております。私の生まれば東北の豪雪地帯、毎年3カ月は雪に埋もれての生活でした。でも、それが当たり前として育った私です。それが今は、家の前には筑波山、その東には加波山の山並みが連なっており、季節ごとに山の色が変わり、時々鶯の鳴き声さえも聞くことができます。先日は道路を横切るキジも目にしました。

このような住み良い桜川も、少子高齢化が進み、小中学校の合併が叫ばれています。人口減少で学校の統廃合も止むを得ないのでありますが、我が子が巣立った学校がなくなるのは、親としても寂しいものを感じます。

また、高齢化が進んでおりますが、そんな中、さくらがわ地域医療センターが完成し、診療を開始しました。医療機能を果たしながら、介護施設、居宅介護支援等、連携して地域医療を支えてくれることは、とても心強く、これからも大いに期待しているところです。

世の中、景気低迷、少子高齢化、人口減少と環境の目まぐるしい変化の中ではありますが、将来を担う次世代の人々が住みやすい魅力ある我が郷土で良かったと、安心して定住できるような社会環境になることを願っております。

編集後記

4月から新年度が始まりました。今年は、桜の開花が長く続き、入学式やSAKURAフェスティバルなど、さまざまな行事が満開の桜の下で行われました。新たな生活が始まる方々にとって、良い思い出になったことと思います。

また今年、平成から令和へ新たな時代を迎える年でもあります。桜川市議会でも、議会改革特別委員会を立ち上げ、新たな時代の議会の在り方を模索しております。立場は異なっても、魅力ある桜川市をつくるという目的は、市民の皆様も、市執行部も市議会も共有していることだと思います。そのために、どのようなやり方をするのか、しっかりと議論ができる市議会にしたい、議員でありたいと考えております。



軽部 徹

議会広報特別委員会

委員長 菊池伸浩 副委員長 武井久司
委員 林悦子・谷田部由則
飯島洋省・軽部 徹
発行責任者 議長 仁平 実

次の定例会は

6月11日(火)
10時開会予定です。
みなさまの傍聴をお待ちしています

議会日誌

2月

- 1日 茨城県市議会議長会議員研修
- 14日 筑西広域市町村圏事務組合議会運営委員会
- 15日 議会全員協議会
第3回議会改革特別委員会
- 20日 筑西広域市町村圏事務組合議会
- 22日 筑北環境衛生組合議会
総務・文教厚生・建設経済常任委員会
- 27日 議会運営委員会・議会全員協議会

3月

- 5~15日 第1回定例会
- 7日 議会広報特別委員会
- 8日 文教厚生常任委員会
- 11日 総務・文教厚生・建設経済常任委員会
- 12日 総務・建設経済常任委員会

4月

- 11日 議会全員協議会・第4回議会改革特別委員会
総務・文教厚生・建設経済常任委員会
- 17日 議会広報特別委員会
- 22日 議会広報特別委員会